

時間割コード:WARE010					英語シラバス		
特別研究[Advanced Research Training]							
担当教員							
各教員[KAKUKYOUIN]							
開講学部等	都市イノベーション学府	対象年次	1~3	単位数	2	使用言語	
開講時期	秋学期		開講曜限			クラス	
授業形態			授業形態 (詳細)			授業方法	
特記事項							
ナンバリングコード				実務経験のある教員による授業			

### 授業の目的

各自の研究を博士論文に集大成するために研究指導を行う。

### 授業計画

(項目説明) 授業全体のスケジュールを示しています。学修計画を立てる際の参考にしてください。

博士論文の完成に向けた研究指導。

### 授業時間外の学修内容

(項目説明) 授業全体を通して授業前に予習すべき内容、授業後に復習すべき内容を示しています。単位は、授業時間前後の予習復習を含めて認定されます。

-

### 履修目標

(項目説明) 授業で扱う内容(授業のねらい)を示す目標です。より高度な内容は自主的な学修で身につけることを必要としています。

-

### 到達目標

(項目説明) 授業を履修する人が最低限身につける内容を示す目標です。履修目標を達成するには、さらなる学修を必要としている段階です。

研究指導を受けながら各自の研究を博士論文として纏め上げることができる。

### 成績評価の方法

(項目説明) 成績評価の方法と評価の配分を示しています。

各自の研究内容に応じて責任指導教員が定める。

### 成績評価の基準 -ルーブリック-

(項目説明) 授業別ルーブリックでは評価の項目と、成績評価の基準との関係性を確認できます。(表示されない場合もあります。)

【成績評価の基準表】

秀(S)	優(A)	良(B)	可(C)	不可(F)
履修目標を越えたレベルを達成している	履修目標を達成している	履修目標と到達目標の間にあるレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標を達成できていない

履修目標：授業で扱う内容(授業のねらい)を示す目標

到達目標：授業において最低限学生が身につける内容を示す目標

【授業別ルーブリック】

■ ■ 授業の方法

(項目説明) 教員が授業をどのように進めるのか、課題提出などの情報もあわせて示しています。

各自の研究内容に応じて責任指導教員が定める。

■ ■ 教科書

教科書1	ISBN					
	書名	-				
	著者名		出版社		出版年	

■ ■ 教科書補足

-

■ ■ 参考書

参考書1	ISBN					
	書名	-				
	著者名		出版社		出版年	

■ ■ 参考書補足

-

■ ■ 履修条件および関連科目

(項目説明) この授業を履修するにあたってあらかじめ履修が必要な授業、並行して履修することによって学修効果を高める授業などを示しています。

■ ■ キーワード

■ ■ 備考

■ ■ 授業アンケート結果に対する担当教員からのコメント

■ ■ 参照ホームページ

■ ■ 授業評価アンケート公開

■ ■ 教員からの一言

■ ■ オフィスアワー

■ ■ 連絡先 (教員室)

■ ■ 連絡先 (電話番号)

■ ■ 連絡先 (メールアドレス)

■ ■ 備考3

■ ■ ホームページ